

事業実績書添付資料【ホームページ掲載用】

令和 7 年度 企画提案型校区活性化事業

協議会名：帖佐校区コミュニティ協議会

事業名：帖佐八幡神社浜下り

参加人数	180名
------	------

【事業の内容】

鎌倉時代、京都石清水八幡宮神官である平山了清が分霊をいただき一族 873 名を引き連れて帖佐に下向して松原の御門神社に到着した。当時の苦勞を偲び子々孫々伝承し、五穀豊穰などを願い御門神社まで武者行列をなして参拝したのが「浜下り」の始まりとされている。

時代の流れで幾度となく中断していた「浜下り」を平成 12 年帖佐校区の自治会長らが中心となり再び復活させ、当地域で保存会を立ち上げて今年で 26 年目を迎え継承している。平成 19 年に始良市指定無形民俗文化財に指定されている。

事業実施日程	月日	実施内容
	6/6	各神社、保存会と摺合わせ
	6/10	十日町自治会とルート変更を協議
	7/17	松原なぎさ協議会と打ち合わせ
	8/8	第一回浜下り総会
	9/5	行列参加者募集
	10/3	保存会全体会議
	10/17	第二回浜下り総会
	11/1	浜下り事前準備
	11/2	浜下り本番

【事業風景】

11月2日（活動内容 帖佐八幡神社浜下り ）

[コメント]当日は天候にも恵まれ約5キロ弱を練り歩いた。今回、始良市役所を経由するルートに変更したので、大勢の方に見学、応援してもらい参加者全員、元気に踏破した。写真は「帖佐橋を渡る武者行列一行」



11月2日（活動内容 帖佐八幡神社浜下り ）

[コメント]始良市役所で松原なぎさ小学校の5年生12名及び保護者や関係者も行列に参加してくれ、例年にない大行列となった。終点の御門神社で各自治会毎に記念写真を撮影した。写真は「上場自治会の集合写真」



事業を振り返って・・・

[コメント]740年以上続く地域伝統行事である帖佐八幡神社浜下りをもっと多くの市民に知っていただき、地域に息づく伝統文化に誇りをもっていただきたいという思いで、今回見学者が多いルートに変更して実施した。その結果、多くの方が見学に来てくれ成功裡に終わることができた。来年度もさらに充実した「帖佐八幡神社浜下り」にしていきたい。